

令和 7 年度第1回計画変更
令和 3 年度着工

道 営 土 地 改 良 事 業

変更計画概要書
(区画整理)

て し お そ う せ い ち く
天塩創生地区

北海道留萌振興局

[illegible]

(2) 農業用水路	事業種	区分 項目	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
		名称	延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	
(3) 農業用排水路	事業種	区分 項目	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
		名称	延長 (m)	受益面積 (ha)	延長 (m)	受益面積 (ha)	
(4) 農業用道路	事業種	区分 路線名	現 計 画		変 更 計 画		変更の有無
			延長 (m)	構造	延長 (m)	構造	
(5) 農地保全等施設	事業種	区分 名称	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)		受益面積 (ha)		
(6) その他改良保全	事業種	工事種類	現計画		計画変更		変更の有無
			受益面積 (ha)		受益面積 (ha)		
	区画整理 "	草地整備改良 草地造成改良	436.8 5.9		297.6 1.0 有 有		

3 事業費						
事業種	区分	現計画 (千円)	変更計画 (千円)	増減 (千円)	増減の内訳 (千円)	変更の有無
区画整理		910,400	861,900	△ 48,500	自然 増 減 △ 3,900	有
					工法変更 161,000	
					事業量変更 △ 201,000	
					その他 △ 4,600	
					自然 増 減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然 増 減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然 増 減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然 増 減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
					自然 増 減	
					工法変更	
					事業量変更	
					その他	
計		910,400	861,900	△ 48,500	自然 増 減 △ 3,900 工法変更 161,000 事業量変更 △ 201,000 その他 △ 4,600	

変更後の概要

1 目 的

本地区では、農家戸数の減少とともに離農跡地等の集積が進み、経営規模の拡大が図られてきているが、安定した経営を維持させるため、飼料自給率の向上、営農作業の効率化・飼料生産コストの低減を図るために草地整備の推進が求められている。

このため、基盤整備を行い不陸や排水改良を解消し、高品質な粗飼料生産と作業効率向上による生産コストの低減により、地域農業の振興を図る。

2

地域の所在

北海道天塩郡天塩町

2

地域の現況

ア

地 形

留萌管内の北部に位置し、農牧地が天塩川左岸流域に形成され、中央部には南北に走る低山性の天塩山地が隆起し、日本海沿いは段丘地となっている。

イ

土 質

河成沖積土

ウ

土 壌

細粒グライ土、泥炭土等

エ

気 象

平 均 気 温

6.4 ℃

かんがい期平均気温

15.1 ℃

平 均 降 水 量

76.6 mm

最深積雪深

－cm

平均降水日数

146日

根雪期間

－

無霜期間

－

オ

水利状況

家畜用水等については、他事業により既に確保されている。一方、排水については一部排水不良なほ場が存在する。

カ

営農状況

酪農を主体とした地域であり、主に牧草の作付けを行っている。

キ

地域環境の概況

日本海沿いは段丘地、内陸部は丘陵性の山地で、本町における河川のほとんどが天塩川水系であり、豊かな自然環境を形成している。

3

地積及び受益戸数

地目

畑

山林

計

受益戸数

区分

(ha)

(ha)

(ha)

(戸)

全体

現況

297.6

1.0

298.6

19

計画

297.6

1.0

298.6

19

3

基本計画

1

事業計画内容

粗飼料自給率の向上や営農経費を節減するため、草地整備改良及び草地造成改良を行う。

2

環境との調和への配慮

地域が有する農村風景と調和の図った整備内容とし、環境への負担を増幅させないよう配慮する。
また、施工にあたっては、降雨時等の汚濁水の流出防止対策をはじめとした環境対策に努める。

4

工事又は管理の要領

主 要 事 業 種

事業種

受益戸数
(戸)

受益面積
(ha)

事業量及び事業内容

区画整理

19

298.6

草地整備改良 A=297.6ha
草地造成改良 A=1.0ha

施 設 名

管理団体名

管理方法

造成又は改良される施設の管理方法等

換地計画の要領	5	(1) 換地計画樹立の必要性									
	(2) 換地計画樹立の基本方針										
	ア 従前の土地の地積の基準										
	イ 農用地集団の方法										
	換地区		地帯別、グループ別団地の設定		位置選択		個人別換地の方法 1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い		
	ウ 非農用地の換地方針										
	換地区		種類	非農用地区域の位置の概略		面積	換地の手法	換地取得予定者	その他		
						ha					
	エ 清算の方法										
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積										
	換地区		機能交換に係る土地				一般公有地		合計		
			国有地	道有地	市町村有地	計					
			ha	ha	ha	ha	ha		ha		
	(4) 換地処分の時期に関する特則										
費用の概算	6	事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考		
			国	道	その他						
		千円	千円	千円	千円						
	区画整理	861,900	430,950	215,475	215,475						
	合計	861,900	430,950	215,475	215,475						
効用	7	(1) 事業効果									
	効果項目		畜産物生産効果	営農経費節減効果	国産農産物安定供給効果		その他	計(千円)			
	効果額		90,712	9,194	30,328	—	—	130,234			
	所得額		150,004	9,194	—	—	—	159,198			
	(2) 事業の効用										
	項目\事業種	区画整理						備考			
	総便益額	2,770,135									
	総費用	981,145									
	総費用便益比	2.82						>1.0			
	総所得償還率	-						<20%			
	増加所得償還率	10.6						<40%			
	他事業との関係	8	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法						9 計画(変更)概要図 別図のとおり		
		(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法						10 その他			